

乙房小学校4年生の校外学習を支援しました

令和元年5月27日（月）に庄内地区地域学校協働本部（事務局：まちづくり協議会）が支援して、乙房小学校4年生の校外学習を実施しました。8時30分にマイクロバスで学校を出発、庄内地区公民館に移動し、「関之尾むかえびとの会」の佐々原さんが、関之尾滝を水源とする3本の用水路（南前用水路、北前用水路、前田用水路）の説明をしました。その後同じくむかえびとの会の馬方さんによる、前田用水路の開発に尽力した坂元源兵衛の紙芝居「坂元源兵衛物語」を見てもらいました。

その後公民館を出発し、山田町の都城市クリーンセンターに移動し約1時間30分説明と見学を行いました。センターの職員の方が詳しく説明してくださいました。ちょうど今ごみ処理のことを勉強したばかりで、子どもたちは真剣に聞き、たくさんの質問をしていました。

庄内小学校5年生の史跡めぐりを支援しました

令和元年5月29日（水）庄内小学校5年生の史跡めぐりがあり、庄内地区地域学校協働本部（事務局：まちづくり協議会）が支援しました。

庄内小学校5年生29名が2班に分かれ、「庄内の昔を語る会」の七牟礼さんと、「関之尾むかえびとの会」の花原さんがガイド役を務めました。担任の福田先生から「今日のめあては①庄内地区の史跡のことを知って、ふるさとのよさを見直す。②交通安全や集団行動のきまりを守り、友達に迷惑をかけずに安全に行動する。」との言葉があり、出発しました。お軍神>南洲神社>安永城跡>地頭仮屋跡>山久院>諏訪神社>菅原神社>願心寺>旧持永家石垣>釣こう院跡の順で元気いっぱい回りました。

今年も関之尾滝ライトアップを実施します

関之尾滝ライトアップは以前から庄内地区有志により実施されていたものを、平成23年より庄内地区まちづくり協議会地域づくり部会が引き継ぎ、実施しています。夏休みの期間中、地域内外の多くの人に見て頂き、自然の雄大さを実感し、幽玄な世界を満喫していただくことを目的としております。下記の日程で点灯します。

点灯期間：令和元年7月20日（土）～8月31日（土）毎日、日没～21時

庄内ふれあい号の発着（庄内地区公民館）場所を変更します

庄内地区公民館の建て替え工事にともない、現在の公民館の解体工事が始まります。庄内ふれあい号の発着場所を新しい公民館が完成するまで、庄内土地改良区事務所の南側駐車場に変更します。

変更日：令和元年8月26日（月）から

事務局を仮設公民館に移転します

庄内地区公民館及び庄内地区市民センターの建て替え工事にともない、令和元年8月26日（月）から事務局を仮設の公民館に移転します。場所は庄内地区体育館東側に建設される建物の2階です。1階は庄内地区市民センターになります。8月23日（金）までは現在の公民館で業務を行います。

今後の予定

旧地区公民館及び市民センター解体工事：令和元年9月～令和2年1月

新地区公民館及び市民センター新築工事：令和2年2月～令和3年3月までに完成予定

庄内地区まちづくり協議会事務局

〒885-0114 都城市庄内町12692番地 庄内地区公民館内

TEL:0986-37-3488 FAX:0986-37-2728

ホームページ <http://www.bonchi.jp/shonai/>

みんなでつくる 住みよいまち 庄内 庄内地区まちづくり協議会だより



令和元年7月発行 VOL.19

令和元年度の庄内地区まちづくり協議会役員体制

平成31年4月25日（木）、庄内地区まちづくり協議会の総会において役員が選出されました。またその後各部会を開催し部会長他役員が決定しました。

会長	釘村 美千也
副会長	福村 修
〃	徳留 次男
〃	今村 壮二
監事	溝ノ口 修一
〃	大河原 弘子

以上総会承認

会長委嘱

事務局長	朝倉 脩二
------	-------

自治公民館活動部会長	前田 和憲
〃 副部会長	栗山 義照
地域づくり部会長	森山 浩平
〃 副部会長	松原 順一
〃 幹事	黒木 優一
教育文化活動部会長	花原 恵子
〃 副部会長	石塚 悟
健康福祉部会長	時任 國弘
〃 副部会長	福村 修
環境整備部会長	花房 剛
〃 副部会長	坂元 誠

今年度各イベント等の日程が決まりました

第4回庄内地区スカットボール大会	令和元年9月1日（日）
第20回庄内地区スポ・レク大会	令和元年10月6日（日）
第34回庄内ふるさと祭り	令和元年11月2日（土）～3日（日）
都城市総合防災訓練（庄内地区で開催）	令和元年11月17日（日）
第25回庄内川一周YOU遊駅伝大会	令和元年12月1日（日）
庄内地区一斉野焼き	令和2年1月27日（日）

都城市地域活性化事業を利用してイノシシを捕獲

最近関之尾地区などでは、イノシシが生息し田畑に被害を与えるのみならず、通学路にまで出没し大変危険な状況になっています。イノシシの個体数が増えていることから、防護柵などでは効果が薄く、対策として住民の有志が「わな猟免許」を取得し捕獲することになりました。

庄内地区まちづくり協議会では都城市地域活性化事業を利用して、囲いわなやくくりわなを購入し、貸し出すことにしました。昨年12月から5名の免許取得者が囲いわなをイノシシが出没する場所に設置し、現在までに9頭を捕獲しました。地区住民からは「何を植えても荒らされて困っていたが、本当にありがたい」との声が聞かれました。

写真は昨年12月25日に仕掛けたわなに1月18日2頭のイノシシが掛かったところです。人家の庭先で、畑をあちらこちら掘り返していたそうで、家の方は大変喜んでおられました。



事業名：有害鳥獣対策事業（平成30年度庄内地区地域活性化事業）

総事業費：763,180円（都城市地域活性化事業補助金）

第2回「庄内地区子どもの声を聞く会」を開催しました

平成31年1月23日(水)、庄内地区青少年育成協議会と、庄内地区まちづくり協議会教育文化活動部会の共催で、第2回目となる「庄内地区子どもの声を聞く会」を開催しました。

青少協会長の庄内小学校房野保弘校長のあいさつのあと、地区内各小学校から1名、庄内中学校2名の計5名の子どもたちが意見を発表しました。乙房小学校の福野さんはインフルエンザの学級閉鎖により参加できず、当日配布の発表分をみんなで黙読しました。

関係者や住民など約60名の参加があり、子どもたちの意見に耳を傾けました。庄内の活性化の提案、庄内空襲や身近な人の戦死から考える平和の大切さ、乙房小や地域を良くしていくために自分ができること、レスリングを通して学んだことやこれからの夢、地域の皆さんの支えに感謝し庄内のためにできることをして行く決意など本当に素晴らしい発表でした。

発表の後、菓子野小学校の有村浩治校長が講評を行い、それぞれの発表について、考え方の良いところや、発想の素晴らしさなどのお話をされました。出席者は子どもたちの発表を聞いて、本当にしっかりとした考えを持っていることに感心しておりました。

発表者と題は以下のとおりです。

- | | | |
|----------|--------|---------------|
| 庄内小学校6年 | 中村 旺介 | 「庄内の町を人いっぱい！」 |
| 菓子野小学校6年 | 赤池 玲香 | 「平和の大切さ」 |
| 乙房小学校6年 | 福野 凜々菜 | 「乙房のよさを高めよう」 |
| 庄内中学校2年 | 末平 海雄 | 「将来の夢」 |
| 庄内中学校2年 | 蒲生 沙樹 | 「地域との関わり方」 |



地区内3小学校に読み聞かせ本を整備しました

都城市地域活性化事業を利用して「読み聞かせ本整備事業(庄内地区地域活性化事業)」を実施しました。庄内小・菓子野小・乙房小にはそれぞれボランティアの読み聞かせグループがあり、定期的に読み聞かせを行っています。

各校の図書室には読み聞かせに適した本が少ないということで、今回399冊の本と本棚を整備しました。3校に分けて配置してありますが、今後は定期的に入れ替えを行い、読み聞かせを通して子どもたちの健やかな成長を図ることにしております。

事業名：読み聞かせ本整備事業

(平成30年度庄内地区地域活性化事業)

総事業費：758,379円

都城市地域活性化事業補助金：758,000円

庄内地区まちづくり協議会負担金：379円



庄内小お別れ遠足(ウォークラリー)の支援をしました

平成31年3月1日(金)庄内小学校のお別れ遠足(ウォークラリー)が行われました。全校を14の班に分け、庄内のまちを7班ずつ右回り、左回りで歩き、最後は城山(安永城跡)に集合します。もちなが邸石垣前ではじゃんけん、願心寺前では長縄跳び、諏訪神社前では校歌、豊幡神社前では輪投げなどをしながら回りました。

各班1年生から6年生まで混じっていますので、6年生はリーダーとして下級生の面倒を見ながら、地区のみなさんに元気いっぱいのあいさつもしなくてはなりません。

庄内地区地域学校協働本部(事務局：庄内地区まちづくり協議会)に交通見守り支援の依頼がありましたので、主な交差点7ヵ所には東区の東第一高齢者クラブ(鎌田康正会長)、諏訪高齢者クラブ(新田幸夫会長)、町区高齢者クラブ(山下謙二郎会長)の皆様合計14名が立ち、子供たちの安全を確保しました。

写真は庄内交差点で見守る町区高齢者の方です。



庄内地区まちづくり協議会のロゴマークを作成しました

都城市地域活性化事業を利用して、庄内地区まちづくり協議会のロゴマークを作成しました。庄内中学校生徒からまちづくり協議会ロゴマークを公募したところ、62名が応募してくれました。まちづくり協議会関係者及びデザイナーで優秀作5作を選び、その作品を基にデザイナーが3試作品を作成しました。応募者全員のロゴマークに込めた思いをキーワード毎に整理しそれも参考にしました。

3試作品をまちづくり協議会関係者及び庄内中学校3年生に投票形式で選んでもらい1案に絞り再度デザイナーにブラッシュアップを依頼し完成しました。またロゴマークを入れた「庄内地区まちづくり協議会旗」を作製しましたので、今後イベントや研修会の時に掲示する予定です。

庄内中学校のロゴマークデザイン優秀作5名は以下の通りです。(3月に表彰しました)

- ①. 3年生 伊妻 時羽さん
- ②. 3年生 長友 拓望君
- ③. 3年生 内村 峻介君
- ④. 3年生 田中 優大君
- ⑤. 1年生 内村 唯菜さん
(いずれも旧学年)



事業名：ロゴマーク作成事業(平成30年度庄内地区地域活性化事業)

総事業費：410,760円

都城市地域活性化事業補助金：408,000円

庄内地区まちづくり協議会負担金：2,760円

庄内町まちあるきMAPと関之尾滝散策MAPを作成しました

庄内町には都城島津家に関する史跡が多く、また清涼山願心寺や旧持永家など国の有形登録文化財に指定された建造物も存在します。このたび都城市地域活性化事業を利用して「庄内の昔を語る会」の協力を得て「庄内まちあるきMAP」5,000部を作成しました。MAPを活用することでまちあるきやウォーキングを楽しむ人が増えることと思います。

また、地区内の観光地関之尾滝は滝だけではなく、周辺に見どころも多く、散策するのに適しています。関之尾滝を中心に活動している「関之尾むかえびとの会」の協力により「関之尾滝散策MAP」5,000部を作成しました。むかえびとの会のガイド時に使用すると共に、「滝の駅せきのお」に置いて観光客に提供しております。

事業名：ガイドマップ作成事業

(平成30年度庄内地区地域活性化事業)

総事業費：540,000円(都城市地域活性化事業補助金)

※マップが必要な方は庄内地区公民館に置いてあります。

また庄内地区まちづくり協議会ホームページからもPDF形式でダウンロードできます。

